

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	精神保健福祉総論V		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担当教員	奥元 勝久	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
<p>ソーシャル・スキルズ・トレーニング(社会生活技能訓練)は認知行動療法のひとつです。授業では対人関係に必要なコミュニケーションスキルを、グループワークを通して学習していきます。基本訓練モデル(場合によっては問題解決法)のリーダー、それからメンバーとして経験を積むことで、現場での基礎的な実践力を養います。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
<p>試験素点70%、出席評価点20%、平常評価点10%</p>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<p>中央法規出版「シナリオで学ぶSST」 or 関連資料を配布します。</p>						
《授業外における学習方法》						
<p>SSTで学んだことを、生活の中で実践できるように意識してください。またSSTでは「主体性」が最も重要とされています。自分の人生を、学校生活を主体的に生きる意識を持つようにしてください。</p>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>SSTは医療・福祉に限らず、教育や司法の現場にも様々な応用されています。五感をしっかり働かせて講義に集中し、まずは基本訓練モデルを身につけてください。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルの流れを理解する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	SSTの基本訓練モデルのシナリオを読み合わせてロールプレイをする。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルの流れを理解する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	SSTの基本訓練モデルのシナリオを読み合わせてロールプレイをする。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルの流れを理解する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	SSTの基本訓練モデルのシナリオを読み合わせてロールプレイをする。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	後期試験	テキスト、PC、プロジェクター、配布資料、映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	筆記試験を実施する。		